

令和6年度

「静岡県観光基本計画」の実施状況

報告書

令和7年6月

静岡県スポーツ・文化観光部

# 「静岡県観光基本計画」の実施状況について

スポーツ・文化観光部

静岡県観光振興条例第11条第4項の規定に基づき、令和4年3月に策定した「静岡県観光基本計画」の令和6年度の実施状況を、以下のとおり報告します。

## 1 3つの基本方針に沿った事業の実施状況

「静岡県観光基本計画」における基本理念「誰もが幸せを感じられる観光地域づくりによる「心の豊かさ」と「持続可能な地域社会」の実現」に向けて、「しずおかの魅力で幸せと感動を呼ぶ観光サービスの創出」、「将来にわたる経済発展に向けた来訪者の受入体制の強化」、「訪れる人と迎える地域の満足度を高める観光DXの促進」の3つの基本方針に沿った事業を実施した。

### 基本方針1 しずおかの魅力で幸せと感動を呼ぶ観光サービスの創出

#### <多彩な観光資源を活用した「しずおかサステナブルツーリズム」の推進>

#### ○ガストロノミーツーリズムの推進

本県の多彩で高品質な食材と、自然や景観、歴史、文化などの観光資源を融合し、来訪者に感動体験を提供するガストロノミーツーリズムの推進を図った。

#### 【事業実績】

区 分	内 容
ガストロノミー ツ ー リ ズ ム フ ォ ー ラ ム	情報共有とツーリズムの推進を図るため、料理人、生産者、事業者等を構成員としたネットワークを運営（会員数 386 人 R7.3 末現在） ・会員向け情報発信 ・事例発表会の開催（令和7年2月13日） ・静岡の食と食文化に精通したコーディネーターの設置
情 報 発 信	ブランドコンセプト「美味ららら」に基づく情報発信 ・スタンプラリーの開催 ・ラジオ番組の放送（全12回） ・35市町の統一デザインポスターの掲出（しずおか焼津信用金庫追手町支店） ・新規記事21件を専用サイト「美味ららら」に掲載
研 究 会	歴史、生産、料理など様々な観点から講師を招聘し、講演や意見交換を通じて、ガストロノミーツーリズムに対する考え方の共有や食と食文化の深掘りを図った（開催回数：6回、参加者：296人）
高 付 加 価 値 モ デ ル 商 品 の 造 成	欧米豪の高付加価値旅行者をターゲットにしたモデル商品の造成 ・モデル商品の造成（4本） ・国内外のメディア4社によるモニターツアー・記事掲載等
補 助 金	食の観光コンテンツ創出補助金の創設 ・新たな観光コンテンツを創出する取組を支援（10件）

## ○ジオツーリズムの推進

専門職員による学術活動や地質遺産の価値を伝えるジオガイドの養成及び活用、ユネスコ世界ジオパークの指摘事項の改善に係る取組等に対して支援した。

### 【美しい伊豆創造センターの活動実績】

区 分	内 容
ジオカフェの運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数カフェ方式のトークセッションの開催（4回）</li> </ul>
学 校 教 育 と の 連 携 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育マンガ冊子「伊豆半島のひみつ」の配布 （15市町の5年生5,190人）</li> <li>・ジオパーク学習 小学校11校、中学校7校、高校4校、特別支援学校1校</li> <li>・教員向け研修を1回開催</li> <li>・書籍「ジオパークからはじめる地域づくり・人づくり」を刊行し、 本書籍をテキストにJGN全国研修会を開催 （全国から42名参加）</li> </ul>
調 査 研 究 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学会等への参加及び発表</li> <li>・専門職員による各専門分野の研究関連活動</li> <li>・保全・教育・持続可能な開発の3つのワーキンググループ発足</li> <li>・世界ジオパークネットワーク（GGN）及び日本ジオパーク ネットワーク（JGN）が実施する大会や研修会への参加</li> </ul>
改善勧告対応事業 （再認定対応事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5つの指摘事項への対応               <ol style="list-style-type: none"> <li>①市民参画</li> <li>②ガイドツアー（トレイル）の視認性向上</li> <li>③地質・自然・文化遺産の相互連携</li> <li>④運営体制のジェンダーバランス改善</li> <li>⑤地域生産者とのパートナーシップ事業を推進）</li> </ol> </li> <li>・世界ジオパーク集中研修（ギリシャ）へ職員1名が参加</li> </ul>
国際協力・交流促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インドネシアチレトゥージオパークとの連携協定の更新</li> <li>・JICA主催事業によりジオパーク設置に向け来日したキルギス共和国代表団の伊豆半島及び隠岐での研修に参加協力</li> </ul>
多言語化・デジタル化 情 報 発 信 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界再認定の資料となる文書（事業報告書、主要事業の企画書） を英語化し、ウェブページ上で公開</li> <li>・デジタルマップの運用を開始し、賀茂地域局「若旅プロジェクト」 と連動して音声ガイドをマップ上で公開</li> </ul>

## ○グリーン・ツーリズムの推進

農山漁村地域における交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、グリーン・ツーリズムや農泊地域づくり、静岡県農林漁家民宿の運営等に係る研修会の開催や専門家派遣を行った。

### 【研修会の開催・専門家派遣の実績】

区 分	内 容	回 数
研 修 会	農泊先進地の視察、グリーン・ツーリズムインストラクター育成等	12回
農泊地域づくり アドバイザー派遣	情報発信、地域施設の利用に対する助言 体験メニューや新商品の開発に向けた意見交換のサポート	3回

### 【農林漁家民宿の開業（令和6年度開業7軒、廃業1軒、令和7年3月末現在61軒）】

名 称	所在地	開業日	定員
古民家 coco-Rin sunRin 舎	浜松市	令和6年10月1日	6人
かもめ	河津町	令和6年10月1日	7人
つむぎ宿 藤	藤枝市	令和6年11月15日	9人
ゲストハウス日知館	藤枝市	令和6年12月19日	5人
暮らしを創る家 soco	伊豆の国市	令和7年2月26日	4人
囲炉裏古民家おれっちのひみつきち3〜鮎宿編	島田市	令和7年3月13日	9人
友秀	牧之原市	令和7年3月28日	9人

## ○歴史・文化資源を活用したツーリズムの推進

箱根八里の日本遺産（H30.5指定）や駿州の旅日本遺産（R2.6指定）など、本県に多く存在する街道資源を活用した誘客・周遊施策等を実施した。

区 分	内 容
誘客・周遊促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「さわやかウォーキング（JR東海）」特別企画の実施</li> <li>・「ここでしか体験できない」などの特別感をプラスした企画の実施</li> </ul> 実施企画：人気声優による街道資源ガイドツアー 実施日程：9/29伊豆、10/5中部、10/12西部、11/17東部 参加者数：3,494人
情 報 発 信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街道資源の情報発信ツール制作</li> <li>・街道資源と様々な観光コンテンツを組み合わせた観光パンフレットの制作</li> </ul> パンフレット名：るるぶ東海道～そしてその先へ 下田街道 秋葉街道 田沼街道 姫街道～ 制作部数：23,000部制作

## ○映画・ドラマ等のロケ誘致及び観光資源化の促進

映画やテレビ番組等のロケーション誘致や、制作をサポートするフィルムコミッションなどのロケ支援団体の取組を支援するため、専任コーディネーターを配置するとともに、ロケツーリズムによる地域振興を目指した取組を推進した。

区分	内容
ロケツーリズムコーディネーターの設置	<p>ロケ支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作者からの問合せ窓口、追跡調査</li> <li>・制作者に向けたロケ地情報の発信等による営業活動</li> <li>・経験の浅い市町でのロケ及びロケハンへの随行</li> </ul> <p>地域連携活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作者と市町ロケ支援団体との調整</li> <li>・相談対応、助言、情報共有等による市町支援</li> </ul> <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケ地問合せ：78件 ロケ実施：7件</li> </ul>
情報発信	専用WEBサイト（静岡フィルムコミッションnet）リニューアルによるロケ資源情報の発信機能の強化
ロケツーリズム研究会	<p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期：令和6年9月18日</li> <li>・対象：県内市町の観光担当課、シティプロモーション担当、静岡県フィルムコミッション連絡協議会会員</li> <li>・内容：ロケツーリズムを活用したシティプロモーションの方法 県内外の事例紹介等</li> <li>・参加者：18名</li> </ul> <p>第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期：令和6年11月7日</li> <li>・対象：県内市町の観光担当課、シティプロモーション担当、静岡県フィルムコミッション連絡協議会会員</li> <li>・内容：ロケツーリズムを推進する上での具体的な著作権等の権利処理、SNSでの効果的なロケ実績の発信方法等</li> <li>・参加者：16名</li> </ul>
県庁舎での撮影	<p>令和6年4月期 TBS日曜劇場『アンチヒーロー』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影時期：令和6年4月29日</li> <li>・撮影場所：県庁本館、食堂等</li> </ul> <p>令和7年上半期放送 韓国ドラマ『交渉の技術』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影時期：令和6年8月25日、9月1日</li> <li>・撮影場所：県庁本館、正面玄関等</li> </ul> <p>令和6年10月期 テレビ朝日ドラマ『民王R』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影時期：令和6年11月24日</li> <li>・撮影場所：県議会本会議場、県庁本館等</li> </ul>

## ○ワーケーションの受入促進

県内の観光地でのワーケーション受入を促進するため、東京で開催された本県への移住・就職を促進するイベントにブース出展し、情報発信を行った。

区 分	内 容
静岡まるごと移住フェアへの出展	時 期：令和6年7月7日、令和7年2月2日 内 容：県内のワーケーションモデルプラン、ワーケーション対応宿泊施設、市町相談窓口等の情報を提供 実 績：16人

## ○温泉・サウナ資源を活用したツーリズムの推進

本県の主要な観光資源である「温泉」や、近年、観光コンテンツとして注目を集めている「サウナ」と「ウェルネス（健康）」を掛け合わせた誘客を促進する取組を実施した。

区 分	内 容
モデルコースの造成	サウナと本県の地域資源を組み合わせたモデルコースの造成 ・コース数：4本（島田・川根、オクシズ、東部・伊豆、西部） ・行 程：2泊3日程度を想定
情報発信ツール制作	温泉・サウナを中心に本県の魅力を発信するパンフレット等の制作 ・概要版：A4縦三つ折り（1,000部作成） ・詳細版：A4縦12ページ（データ制作のみ）
SNS・WEB記事等による情報発信	ライターによる取材記事をWEBメディアやSNSで発信 ・WEB記事：4コース分制作 ・SNS：Instagram リール動画及びフィード投稿4コース分

## ○スポーツコンテンツを活用したツーリズムの推進

県内のプロスポーツチームやサイクリング等のスポーツ資源を活用し、県内宿泊、県内旅行消費額の拡大やコンテンツ造成を支援した。

### 【プロスポーツチームと連携した宿泊キャンペーン内容】

概 要	県内でスポーツを観戦し、宿泊をする者を対象にTIPSポイントを付与
景 品	TIPSポイント5,000円分
実 施 時 期	令和6年11月7日～令和7年2月28日
付 与 人 数	256人

### 【サイクリングによる体験・滞在型コンテンツ造成事業】

実 施 主 体	（公社）静岡県観光協会
助 成 対 象	DMO、市町、観光協会、一般社団法人、NPO等
助 成 件 数	5件
助 成 内 容	・河津七滝をはじめとした河津ならではの地形を活かした周遊サイクリングツアー造成 ・富士山と北斎をテーマにしたサイクリングエコツアー商品造成

## ○アニメコンテンツを活用したツーリズムの推進

令和6年4～6月に人気アニメ『ゆるキャン△SEASON3』が放送され、SEASON1・2と合わせ県全域がアニメのモデル地になったため、放映を契機とした県内周遊促進事業を実施した。

区 分	内 容
周遊促進 ツール配布	特製ノベルティの配布 ・内 容：『SEASON3』放映を記念して、大井川流域各所（11箇所） で特製ステッカーを配布（10,000枚） ・時 期：R6.4～8（配布終了）
情報発信 ツール制作	モデル地マップ（聖地巡礼マップ）の制作 ・内 容：『SEASON3』のモデル地を反映したマップを制作 ・時 期：R6.10完成・配布開始 ・制作数：50,000部制作
TIPSを 活用した デジタル スタンプラリー	『ゆるキャン△』モデル地を巡るデジタルスタンプラリー ・内 容：スポット県内全域40箇所 ・特 典：ARによるキャラクター登場、先着品配布、オリジナル景品 ・期 間：R6.10～R7.2 ・実 績：8,330人参加[県内在住5割、県外在住5割] 89,321個スタンプ獲得
パネル展	限定展示によるアニメファンの誘客 ・場 所：富士山静岡空港、大井川鐵道ロコプラザ（2箇所） ・時 期：R6.10～R7.2 ・内 容：『SEASON3』作品の制作に使用した物品や場面写パネルの展示
大井川鐵道 との連携による 需要喚起	大井川鐵道と連携した限定企画によるモデル地周辺への誘客促進 ・場 所：大井川鐵道（本線及び井川線） ・内 容：アニメ声優による車内アナウンス（観光情報や作品の回想） ・時 期：R6.11～R7.2
県内放送局 と連携した PR	県内放送局（SBSラジオ）と連携した特別番組によるPR ・放送日：令和7年1月27日 ・内 容：ラジオ番組にて『ゆるキャン△』×静岡県特集を実施 （声優インタビュー、静岡県企画PRなど）
ホームページ での情報発信	特設サイト静岡県×『ゆるキャン△』による情報発信 ・期 間：通年で発信 ・内 容：県内トピックスやモデル地情報の掲載 ・閲覧数：101万ページビュー（R6.4.1～R7.3.31）
イベント出展	県内関係市町と連携したイベント出展によるPR ・内 容：東京アウトドアショー（6月）、『ゆるキャン△』イベント（11月）、 東京キャンピングカーショー（2月）

## ○教育旅行の推進

訪日教育旅行について、現地説明会やファムトリップ等の実施により新たな需要の開拓に向けた取組を行った。

国内の教育旅行においては、県内の事業者との定期的な連絡会を開催し情報共有を図ったほか、専門人材による県外旅行会社への営業活動を行った。

### 【訪日教育旅行の誘致促進】

区 分	内 容
受入調整 窓口の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外駐在員事務所や海外旅行会社からの問合せ対応</li> <li>・学校交流等の受入先の選定</li> </ul>
県内学校 の受入支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歓迎式等の交流にかかる経費の支援</li> </ul>
台 湾	<p>現地個別相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：静岡県ブースを出展</li> <li>・時期：令和6年6月16日～19日（台北・高雄）</li> <li>・対象：台湾教育関係者</li> </ul> <p>意見交換会（東京）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期：令和6年10月22日</li> <li>・対象：台湾教育関係者</li> </ul> <p>ファムトリップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：教育要素を意識したコースを体験 静岡県、県教育委員会及び台湾高級中等以下学校国際教育連盟での覚書の締結</li> <li>・対象：台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟関係者</li> <li>・時期：令和7年2月18日～21日</li> </ul>
中 国	<p>現地説明会（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：訪日教育旅行を扱う旅行会社</li> <li>・時期：令和6年12月12日</li> <li>・視聴者：98名</li> </ul> <p>ファムトリップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：教育要素を意識したコースを体験</li> <li>・時期：令和7年2月10日～14日</li> <li>・対象：訪日教育旅行を手配する旅行会社</li> <li>・参加者：5社</li> </ul>

### 【国内教育旅行受入団体連絡会の開催】

参 加 者	県内市町、DMO、宿泊施設等
開 催 日	第1回：令和6年6月20日（木） 第2回：令和6年12月20日（月） 第3回：令和7年2月28日（金）
参 加 者 数	59名

【専門人材による営業活動】

対 象	県外の旅行会社
営 業 実 績	19回
営 業 先	埼玉県 3回、東京都 2回、神奈川県 3回、愛知県 6回、関西地区 1回、関東地区 1回、県内 3回

○中央日本四県との観光交流促進連携事業（黄金K A I D Oプロジェクト）

中部横断自動車道の開通により、中央日本四県（新潟県、長野県、山梨県、静岡県）の観光周遊エリアとしての結びつきがより強くなったことから、佐渡（新潟県）と土肥を結ぶ海路と陸路のルートを新たに「黄金K A I D O」とネーミングし、同エリアの観光誘客を一体的に促進した。

【連携事業の実績】

区 分	内 容
リーズナブルな交通料金の設定	<p>NEXCO中日本と連携した域内周遊の促進「速旅」静岡ドライブプラン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年6月1日～令和7年2月28日</li> <li>・内容：高速道路の定額乗り放題プランの実施による域内の周遊促進や域外からの誘客促進</li> <li>・実績：4,165台</li> </ul>
	<p>フェリー運賃の割引</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年6月1日～令和7年2月28日</li> <li>・内容：高速道路の定額乗り放題プラン利用者に、駿河湾フェリー（半額割引）、佐渡汽船（最大49%割引）の割引を適用</li> <li>・実績：駿河湾フェリー278人、佐渡汽船356人</li> </ul>
域内周遊・域内誘客	<p>バイクライダーによる御刻印収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年7月12日～令和7年3月31日</li> <li>・内容：四県の御刻印が打刻できる社寺で、オリジナルの金ボタン御刻印守に御刻印を打刻する。佐渡島と石廊崎の社寺を含む8箇所のスポットで打刻した人に、抽選でプレゼントを進呈</li> <li>・実績：73人</li> </ul> <p>砂金採り大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期：令和6年10月26日</li> <li>・内容：県内の小学3～6年生を対象とした土肥金山での砂金採り大会</li> <li>・実績：60人（同伴者含む）</li> </ul> <p>黄金K A I D Oわんわんフォトコンテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年11月15日～12月20日</li> <li>・内容：愛犬とのベスト1ショットをInstagramで投稿</li> <li>・実績：82件</li> </ul>
旅行商品造成	<p>ツアー商品の造成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年4月～令和7年3月</li> <li>・内容：バス代支援（1台30千円）、広告代支援（1件300千円）</li> <li>・実績：バス代支援51件、広告代支援10件</li> </ul>

協賛企業・団体の協力	<p>黄金K A I D O協賛企業、団体の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年4月～令和7年3月</li> <li>・内容：旅行客の受け入れ、商品の販売やサービスを提供する企業・団体を「黄金K A I D O協賛企業」として募集、協賛企業は、HPへ掲載しSNSなどで発信</li> <li>・実績：641件（令和7年3月末時点）</li> </ul>
プロモーション	<p>黄金K A I D Oの知名度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年4月～令和7年3月</li> <li>・内容：ラッピングバス運行 雑誌の活用</li> <li>・雑誌名：旅行読売11月号（掲載日：令和6年9月30日） モーターマガジン11月号（掲載日：令和6年10月1日）</li> </ul> <p>公式WEBサイト・SNS</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和6年8月～令和7年3月</li> <li>・内容：SNS投稿 17回 WEBサイト 金にちなんだ観光資源の掲載 19回 画像の多言語化対応 4ヶ国</li> </ul>

## ○本県の魅力を活用した観光商品企画造成支援

### （1）商品造成支援（オペレーター機能強化）

多様化する旅行者ニーズに合わせ、掘り起こした資源をアレンジし、付加価値を高めて商品として提供するため、（公社）静岡県観光協会に配置した、旅行商品づくりの専門人材を活用して商品造成を進め、売れる商品づくりを支援した。令和6年度は、87件の商品造成にかかる支援要請があり、22件の商品が造成された。

### （2）誘客の実効性を高める指導・助言

商品企画や広報等の専門的なスキルを持つ「ふじのくに観光振興アドバイザー」（令和6年度末39人）を、誘客事業等を実施する市町や団体に対して派遣した。令和6年度は、7団体からの派遣要請があり、延べ180人に対し指導・助言を行った。

### （3）旅行商品の企画と販売支援

旅行商品の企画に精通した「しずおかツーリズムコーディネーター」を（公社）静岡県観光協会に配置し、主に大都市圏や富士山静岡空港就航先の旅行会社等に対する本県向けの旅行商品の企画・販売支援を行った。

#### 【しずおかツーリズムコーディネーターの活動実績】

区 分	内 容
旅行会社等への営業活動	<p>大都市圏及び富士山静岡空港就航先の旅行会社等を訪問し、商品造成・販売の働き掛けや情報提供を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績：延べ697件（首都圏198件、中京圏50件、関西圏399件、就航先等50件）</li> </ul>
メディア向け情報発信	<p>報道・メディア各社へ県内の最新の観光情報を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績：104件（月平均8件）</li> </ul>
ワンストップサービス	<p>旅行会社等に対し県内の観光情報を一元的に提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績：479件（月平均39件）</li> </ul>

## ○駿河湾フェリーの利用促進

県道 223 号（清水・土肥航路）を活用した環駿河湾地域の周遊観光を促進するため、地域の魅力向上に取り組むとともに、フェリーの利用促進策に取り組んだ。

【駿河湾フェリーの利用状況】※令和 7 年 1 月 7 日～3 月 31 日は運休

旅客数	車両台数					輸送人員
	二輪		乗用車	バス	トラック	
66,778 人	2,835 台	20,372 台	19,494 台	747 台	131 台	87,150 人

【環駿河湾地域の魅力の向上（環駿河湾観光交流活性化協議会）】

区 分	内 容
観光交流促進事業	<p>地域資源と駿河湾フェリーを連携させた誘客の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ山梨人気MC &amp; アナウンサーと行く！駿河湾フェリー満喫ツアー！ 参加者数：45 人</li> <li>・駿河湾フェリーで静岡・伊豆周遊スタンプラリー 参加者数：89 人</li> <li>・来訪者への情報提供（観光施設へのチラシ等の提供） 実績：7 媒体</li> </ul>
広告宣伝事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駿河湾フェリーWEBサイト内の「3市3町観光情報ページ」にアクセスできる2次元コードを掲載したノベルティの制作</li> <li>・環駿河湾地域の観光地及びグルメ情報等を掲載した「船旅ツアーガイド」の改訂</li> <li>・プロスポーツの試合開催時に、試合会場でのブース出店やパンフレット配架等による、3市3町及びフェリーのPR</li> </ul>
周遊活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海上交通利用促進事業 通院又は2,000円以上の買物でフェリー復路運賃無料 対 象：静岡市・伊豆市・下田市・松崎町・南伊豆町・西伊豆町の住民 事業期間：令和6年5月18日～令和7年1月6日 利用者数：1,561人</li> <li>・観光アプリによる周遊活性化 〈参加数〉 参加者：5,317名、全スポット達成者：1,953名 〈スポット別訪問者数〉 駿河湾フェリー：2,715名</li> </ul>

【駿河湾フェリーを活用した県内周遊促進等】

区 分	内 容
訪日旅行客の誘致	国内ランドオペレーターや海外の旅行会社を訪問し、駿河湾フェリーを活用した商品造成・販売の働きかけや、黄金フェリーのプロモーション動画を制作
交通事業者と連携した周遊促進	ターミナル移転に際し、J R 東海と連携して J R 清水駅コンコースガラス面内側へ乗り場案内表示の装飾及び貼付を実施
駿河湾フェリーを活用した県内周遊促進	運賃割引キャンペーンの実施 ・実施期間：令和6年4月11日～26日、令和6年9月1日～23日 ・利用者数：計8,825人 観光施設や宿泊施設等のセット商品の造成及び販売 ・造成数：2件 ・商品例：西伊豆堂ヶ島ニュー銀水とのセットプラン T I P S と連携した利用促進 ・実施期間：令和6年11月25日～令和7年1月6日 ・実績：応募者96名
乗船者の満足度向上	船内に映えスポットを新設
デジタルサイネージを活用した情報発信等	ターミナル移転に際し、J R 清水駅東西自由通路及び河岸の市まぐる館に、フェリー運航情報等を案内するデジタルサイネージを設置

○充実した交通インフラを活用した誘客促進

旅行者の滞在日数の長期化を促進し、観光消費額の増加を図るため、静岡県を目的地としたグループ旅行商品の造成支援や交通事業者と観光事業者等が連携して行う地域の周遊性向上を図る取組を支援した。

【グループ旅行商品の造成支援実績】

区 分	助成額	要 件	実 績	
グループ旅行商品造成支援	30,000 円/台	旅行行程に平日を2日以上 + 県内に宿泊する10人以上 の団体旅行	445 台	
加 算	富士山静岡空港・ 駿河湾フェリー利用			10,000 円/台
	県内バス事業者利用			10,000 円/台
	訪日外国人の団体旅行または 閑散期(1～2月)に催行			20,000 円/台
	県内2泊以上			30,000 円/台
黄金K A I D O エリアを周遊する グループ旅行商品造成支援	30,000 円/台	県内宿泊 + 新潟県、長野県、山梨県 の観光施設1箇所以上 + ツアー名に黄金K A I D O		
加 算	富士山静岡空港・ 駿河湾フェリー利用			10,000 円/台
	県内バス事業者利用			10,000 円/台
	訪日外国人の団体旅行			20,000 円/台

【交通事業者等による周遊観光促進事業費補助金の実績】

要件	地域と連携して行う旅行者の周遊・滞在日数の長期化を促進する事業																							
期間	令和6年4月1日～令和7年2月28日																							
支援対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内に事業所等を有する交通事業者</li> <li>・ 交通事業者と連携する県内観光事業者</li> </ul>																							
補助率	1/2（下限500千円、上限5,000千円） ※うち運賃割引に係る経費は上限3,750千円																							
補助実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9事業者 11事業</li> </ul>																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>申込者名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">伊豆急行株式会社</td> <td>伊豆地域における金目鯛ブランド価値向上事業</td> </tr> <tr> <td>観光型MaaS「伊豆navi」を活用した地域周遊促進事業</td> </tr> <tr> <td>岳南電車株式会社</td> <td>富士市周辺活性化事業「FUJIまるごとひとつたび」</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">天竜浜名湖鉄道株式会社</td> <td>「天浜線 満喫！ お得なフリーセット券」販売事業</td> </tr> <tr> <td>産学官金連携企画 誘客宣伝及び周遊ツアー事業</td> </tr> <tr> <td>株式会社東海バス</td> <td>フリーきっぷ多言語パンフレットの作成によるインバウンド周遊促進事業</td> </tr> <tr> <td>株式会社伊豆バス</td> <td>早くなった！伊豆半島へのアクセスを活用した直行 西海岸と踊り子ロードを行く 伊豆の歴史 文学周遊ツアー</td> </tr> <tr> <td>伊豆箱根交通株式会社</td> <td>修善寺温泉周遊観光タクシー利用促進事業</td> </tr> <tr> <td>株式会社JR東海ツアーズ</td> <td>新幹線停車駅を起点としたタクシー事業者との協業による観光客の利便性向上と地域観光促進</td> </tr> <tr> <td>しずてつジャストライン株式会社</td> <td>静鉄バス＋日本平ロープウェイ＋久能山東照宮セットデジタルチケット券発売開始キャンペーン</td> </tr> <tr> <td>熱海・初島・十国峠周遊観光事業推進協議会</td> <td>熱海・初島・十国峠周遊観光事業</td> </tr> </tbody> </table>	申込者名	事業名	伊豆急行株式会社	伊豆地域における金目鯛ブランド価値向上事業	観光型MaaS「伊豆navi」を活用した地域周遊促進事業	岳南電車株式会社	富士市周辺活性化事業「FUJIまるごとひとつたび」	天竜浜名湖鉄道株式会社	「天浜線 満喫！ お得なフリーセット券」販売事業	産学官金連携企画 誘客宣伝及び周遊ツアー事業	株式会社東海バス	フリーきっぷ多言語パンフレットの作成によるインバウンド周遊促進事業	株式会社伊豆バス	早くなった！伊豆半島へのアクセスを活用した直行 西海岸と踊り子ロードを行く 伊豆の歴史 文学周遊ツアー	伊豆箱根交通株式会社	修善寺温泉周遊観光タクシー利用促進事業	株式会社JR東海ツアーズ	新幹線停車駅を起点としたタクシー事業者との協業による観光客の利便性向上と地域観光促進	しずてつジャストライン株式会社	静鉄バス＋日本平ロープウェイ＋久能山東照宮セットデジタルチケット券発売開始キャンペーン	熱海・初島・十国峠周遊観光事業推進協議会	熱海・初島・十国峠周遊観光事業
	申込者名	事業名																						
	伊豆急行株式会社	伊豆地域における金目鯛ブランド価値向上事業																						
		観光型MaaS「伊豆navi」を活用した地域周遊促進事業																						
	岳南電車株式会社	富士市周辺活性化事業「FUJIまるごとひとつたび」																						
	天竜浜名湖鉄道株式会社	「天浜線 満喫！ お得なフリーセット券」販売事業																						
		産学官金連携企画 誘客宣伝及び周遊ツアー事業																						
	株式会社東海バス	フリーきっぷ多言語パンフレットの作成によるインバウンド周遊促進事業																						
	株式会社伊豆バス	早くなった！伊豆半島へのアクセスを活用した直行 西海岸と踊り子ロードを行く 伊豆の歴史 文学周遊ツアー																						
	伊豆箱根交通株式会社	修善寺温泉周遊観光タクシー利用促進事業																						
株式会社JR東海ツアーズ	新幹線停車駅を起点としたタクシー事業者との協業による観光客の利便性向上と地域観光促進																							
しずてつジャストライン株式会社	静鉄バス＋日本平ロープウェイ＋久能山東照宮セットデジタルチケット券発売開始キャンペーン																							
熱海・初島・十国峠周遊観光事業推進協議会	熱海・初島・十国峠周遊観光事業																							

## ○観光産業の回復に向けた誘客支援

台風等の影響により、夏のかき入れ時の客足が伸びず、観光業が大きな打撃を受けたため、「行くなら、今なの！静岡トク旅」キャンペーンを実施し、観光需要の喚起に取り組んだ。

### 【「行くなら、今なの！静岡トク旅」キャンペーンの実施内容】

時 期	令和6年11月5日～令和6年12月20日
内 容	泊まって巡ってしず旅スタンプラリー ・観光アプリ「TIPS」を活用したデジタルスタンプラリーを開催し、宿泊施設（平日宿泊）と観光施設を3箇所巡って、スタンプを取得した方を対象に、5,000円の宿泊券を抽選で2,000名にプレゼント
プロモーション	・アンバサダーに静岡県出身のタレントなえなのさんを起用 ・SNS公告、WEB公告、ポスター及びちらしの制作・配付
実 績	参加者数：1,101人（約4割は県外在住） 宿泊券の当選者数：541人

## <静岡県の魅力の効果的な情報・ストーリー発信>

### ○ふじのくに観光大使・観光公使による本県の魅力発信

本県にゆかりがあり、発信力のある方に「ふじのくに観光大使」、または「ふじのくに観光公使」を委嘱し、国内外へ本県の魅力を発信した。

#### 【設置状況】

区分	役割	人数
ふじのくに観光大使	静岡県のイメージの向上	芸能人等 10人
ふじのくに観光公使	発信力ある方による観光PR	経済界等での活躍者 22人

### ○観光案内所の運営

観光案内及び本県の新しい魅力や旬の情報を発信するため、(公社)静岡県観光協会内に設置した観光案内所の運営を支援した。

#### 【案内実績】

案内件数	内 訳			
	電話	メール	来訪	その他
2,067件	1,248件	549件	244件	26件

### ○静岡県観光情報ホームページ「ハローナビしずおか」による情報発信

本県への旅行需要の増大を図るため、(公社)静岡県観光協会のホームページ「ハローナビしずおか」において、本県の新しい魅力や旬の情報を発信した。

#### 【ハローナビしずおかのアクセス数】

アクセス状況	4,509,879件 (内訳) ・トップページ：314,385件 ・富士山ビュースポット10選：154,547件 ・エリアガイドトップ：112,220件 ・伊豆エリアガイド：86,428件 ・ブログうなぎの名店13選(浜松編)：81,756件 ・静岡トク旅キャンペーン！：78,853件 ・中部エリアガイド：72,837件 ・静岡県のモデルコース：72,789件 など
--------	---

## <戦略的なインバウンドの施策の推進>

### ○海外からの誘客促進

#### (1) 外国人旅行者向けの商品企画及び販売促進

地域の観光資源の発掘や商品化を支援し、外国人旅行者のニーズに合致した高品質な観光体験プログラムを予約サイト「Explore Shizuoka」に掲載した。

##### 【商品企画及び掲載実績】

区 分	内 容
Explore Shizuoka	138 商品掲載（令和7年3月現在） ・たきや漁、グランピング、サイクリング、お茶体験 ほか

#### (2) 海外宿泊予約サイトを活用した情報発信

外国人旅行者が多く利用する海外宿泊予約サイトで情報発信を実施した。

##### 【情報発信実績】

対 象 国	韓国、台湾、香港、タイ
期 間	令和6年10月～令和7年2月
内 容	特集ページ開設、対象市場への広告配信
結 果	4市場で500万人以上に広告を表示 ・広告表示数：5,162,410回 ・クリック数：142,512回

#### (3) WEBでのインバウンド向け情報発信

外国人旅行者の情報収集の主要手段であるWEBを活用したプロモーションを実施した。

##### 【情報発信実績】

区 分	内 容
S N S での発信実績	外国人の専門スタッフによる、質の高い投稿を年間通して実施し、本県の魅力発信を強化 ・発信回数：262回 ・エンゲージメント数（率）：173,559回（15.3%）
S N S 用 動画の作成	縦型ショート動画を作成し、SNSでの発信を強化 ・制作本数：13本

#### (4) ランドオペレーターへの営業体制強化

県内の地域DMC等の営業力を強化するため、国内ランドオペレーターとの商談会等を実施した。

##### 【実施内容】

区 分	内 容
商談会の実施	第1回 ・時 期：令和6年9月5日 ・参加者：県内交通事業者等8グループ 第2回 ・時 期：令和6年12月5日 ・参加者：県内DMO等8グループ
ファムトリップ	ランドオペレーターの県内視察を実施 ・時 期：令和6年7月～令和7年2月 ・参加数：8社24人

#### (5) 海外旅行会社の商品造成支援

インバウンド需要の早期回復を図るため、静岡県を目的地とするパッケージツアーを催行する海外の旅行会社に対し、支援金を交付した。

##### 【海外の旅行会社に対する支援実績】

対 象 国	中国、香港、韓国、台湾、シンガポール、タイ
支 援 対 象	静岡県内に1泊以上宿泊する旅行
支 援 額 等	静岡県内1泊：1人あたり3,000円 (加算)・静岡県内2泊以上：1人あたり3,000円を加算 ・駿河湾フェリーの利用：1人あたり1,000円を加算
支 援 実 績	24,737人 (内訳) 中 国：12,950人                      シンガポール：281人 韓 国：4,180人                        タ イ：382人 台 湾：4,838人                        ベトナム：2,106人

#### (6) インバウンド高付加価値商品造成支援

地域DMO等が、欧米豪市場の富裕層等を対象とした県内周遊プランを造成、商品化し、海外販売促進のためファムトリップ等を実施した。

##### 【造成商品】

地 域	テーマ
西部・中東遠	・遠州の魅力を紐解く浜名湖満喫の旅 ・楽器の町浜松を巡る旅
中部・東部	・北斎と静岡茶のルーツをたどる駿河路の旅
中部・東部・伊豆	・旧東海道 箱根八里と静岡ガストロノミー ・Cycling Through the Majesty of Mt. Fuji ・Izu Luxury Sanctuary
東部・伊豆	・海越しの富士山を望む～伊豆が育むわさびと修善寺温泉で心を潤す ・富士山の絶景と豊かな水の楽園へ大自然と遊ぶ極上アドベンチャー

## (7) インバウンドベンチャー課題解決プロジェクト

県内自治体等が抱える多様なインバウンドに関する課題を解決するため、革新的なアイデアや技術を持ったスタートアップ企業とマッチングし、課題解決にチャレンジする自治体等を支援した。

### 【支援実績】

自治体	スタートアップ	協業内容
島田市	ソーシャル アイディー	旅行者の良質なSNS投稿の二次利用による情報発信
御殿場市	eftax	ムスリム圏インバウンド旅行向け検索アプリの実装
湖西市	thee moment	多言語対応のデジタルマップ作成による周遊強化
下田市	thee moment	多言語対応のデジタルマップ作成による周遊強化
袋井市	olive	感情の定量測定による旅行者の満足度調査
東伊豆町	ニュー ピース	モバイルオーダーを活用したお土産購入による手ぶら観光の促進
川根本町	ソリトン システムズ	観光地での電動カート導入による観光客の負担軽減
県 (スポーツ局)	K A I 堂	武道×文化体験の高付加価値ツーリズム商品造成
県 (文化局)	CHAOSRU	美術館所蔵品を活用したAR映像コンテンツの作成

## ○静岡ツーリズムビューロー（TSJ）との連携によるマーケティング戦略の推進

外国人旅行者の本県への誘客を拡大するため、海外旅行会社への旅行商品の企画販売促進、商談会への参加、メディアでの露出拡大、SNSを活用した情報発信等を展開した。

### 【市場別のプロモーション実績】

市場		内容
対象 市場	米 国	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ B t o B 商談会「SAN PATA Solo Travel Event」への参加（4月）</li> <li>・ B t o B 商談会「SAN PATA 45th Anniversary Event」への参加（5月）</li> <li>・ J N T O 主催 B t o B 商談会「Japan Showcase」への参加（2月）</li> <li>・ 一般向け旅行メディア記者取材受入（1件）</li> </ul>
	英 国	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ B t o B 国際旅行博「World Travel Market 2024」へ出展（11月）</li> <li>・ B t o B 商談会「Selling Travel Connect: Asia」へ参加（2月）</li> <li>・ B t o B 商談会「PATA Roadshow」へ参加（3月）</li> <li>・ 旅行業界メディアネットワークイベント（IMM）へ参加（2月）</li> <li>・ 一般向け旅行メディア記者取材受入（3件）</li> </ul>

	豪 州	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日旅行B t o B商談会「Japan Roadshow」へ参加（8月）</li> <li>・旅行業界メディアB t o Bイベント「Luxury Roadshow」へ参加（3月）</li> <li>・旅行業界メディアネットワーキングイベント（IMM）へ参加（2月）</li> <li>・一般向け旅行メディア記者取材受入（2件）</li> <li>・ゴルフツーリズム推進のため、県内DMCと連携した、現地旅行会社によるファミトリップ（2月）の実施</li> </ul>
	共 通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・J N T O主催訪日旅行B t o B商談会「V I S I T J A P A N トラベル&amp;M I C E マート」へ参加（9月）</li> <li>・S N S（Facebook、Instagram、X、YouTube）での情報発信（通年）</li> </ul>
連携 市場	台 湾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台北国際旅行博2024の開催に合わせ現地旅行会社向け雑誌への県内観光地紹介記事を掲載したほか、現地旅行会社を訪問しセールス活動を実施（10、11月）</li> <li>・ゴルフツーリズム推進のため、県台湾駐在員事務所と連携したファミトリップの実施（11月）</li> </ul>
	中 国	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴルフツーリズム推進のため、県内DMCと連携した、現地旅行会社によるファミトリップ（11、12月）の実施</li> </ul>
	県駐在 員事務 所共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S N S発信のための最新観光情報の提供、投稿用動画の作成、アカウント運用支援</li> </ul>

**基本方針 2** 将来にわたる経済発展に向けた来訪者の受入体制の強化

<将来にわたり安全・安心で快適な観光地域の形成>

○持続可能な観光地域づくりの推進

県内の宿泊事業者、観光事業者、旅行会社等におけるユニバーサルツーリズムの実施状況や、取組意向等を調査し、今後の施策を検討した。

【静岡県ユニバーサルツーリズム調査概要】

調査期間	令和6年9月25日～令和6年10月15日
調査対象	宿泊施設、観光施設、旅行会社等（計1,000施設等）
回答状況	505件（回答率50.5%）
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルツーリズムの取組意向 宿泊施設の5割以上、観光施設の9割以上が、「積極的に取り組みたい」、「取組を検討したい」と回答</li> <li>・ユニバーサルツーリズムの取組における課題 約5割の施設が、ユニバーサルツーリズム、バリアフリーに関する情報を得る機会が少ないため、「どのように取り組めばよいか分からない」、「専門的な知識の習得ができない」と回答</li> <li>・障害者理解研修の実施 ほぼ全ての事業者において、研修は行われていない</li> <li>・客室の車いす対応 車いす対応の客室がある宿泊施設は、約20%</li> </ul>

○周囲の景観と調和した施設整備

県内観光資源の魅力向上に向けて、環境保全やユニバーサルデザインに配慮した県有観光施設の整備や維持管理を行うとともに、市町の中長期的な計画に基づく観光地域づくりに向けた観光施設の整備に対して助成した。

【観光施設整備の実績】

区分	内容
市町への助成	魅力ある観光地域づくりに向けた、観光施設の整備を行う市町へ助成（11市町14箇所）
県有観光施設の改修・管理	東海自然歩道、富士山観光施設等の施設整備や適正な維持管理の実施（整備3箇所、補修3箇所）

## <関係者との連携による観光サービス産業の振興>

### ○地域におけるDMO形成の推進

観光地域のマーケティングのマネジメント力を強化するため、「観光地域づくり」を担う組織である県内のDMO等との情報共有会を開催し、連携強化を図った。

#### 【県内のDMO登録状況】

区 分	法人名	マネジメント区域
地域連携 D M O	(公社) 静岡県観光協会	静岡県
	(公財) するが企画観光局	静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、川根本町、吉田町
	(公財) 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	浜松市、湖西市
	(一社) 美しい伊豆創造センター	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町
地 域 D M O	(一社) 伊豆市産業振興協議会	伊豆市
	(一社) 御殿場市観光協会	御殿場市

#### 【新規DMO設置の動き】

団 体 名	区 域	状 況
(一社) 島田市観光協会	島田市	令和4年10月28日「候補DMO」として登録
(一財) 熱海観光局	熱海市	令和7年3月25日「候補DMO」として登録

### ○新たな観光需要の取り込みに向けた関係者との連携

高付加価値宿泊施設の誘致の効果や県の方針を共有し、誘致に向けた取組意向がある市町の掘り起こしと機運醸成を図るため、勉強会を開催した。

#### 【高付加価値宿泊施設の誘致に向けた勉強会】

区 分	概 要
時 期	令和6年12月20日(金)
会 場	プラサヴェルデ 407 会議室
出席者	市町、DMOなど 46人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高付加価値宿泊施設の誘致 高付加価値旅行者の現状、本県における今後の取組方針 等 【説明者：静岡県観光政策課】</li> <li>・外資系ブランドホテルの開発・運営の概要 ホテル開発と運営の流れ、建設地として適する場所、地方での開発の可能性、他県の公用地を活用した開発事例 等 【講師：森トラスト株式会社 常務取締役 増永義彦氏】</li> <li>・インバウンド向けの上質なおもてなし インバウンド向けのおもてなし事例、ラグジュアリーホテル利用者の求めるもの、外資系ホテル開業時の課題 等 【講師：パレスホテル東京 チーフコンシェルジュ 住吉真矢子氏】</li> </ul>

## ○文化資源等の活用

### (1) 日本平夢テラスの管理運営

令和6年度の来館者数は、474,677人となり、平成30年11月の開館以降3,623,079人の来館者となった。

管理運営については、指定管理者制度を導入しており、外部有識者による令和5年度の管理運営状況の評価は90点（100点満点）であった。

#### 【指定管理者】

指 定 管 理 者	ASC日本平グループ
指 定 期 間	令和5年度～令和9年度（第2期）
構 成 団 体	アクティオ株式会社（代表団体） 静岡ビル保善株式会社、NPO法人コンベンション静岡

#### 【外部評価委員会の結果】

日 程	令和6年8月28日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
評 価 結 果	90点（100点満点）

### (2) プラサヴェルデの管理運営

令和6年度の利用者数は298,081人で、前年の276,421人を上回ったものの、新型コロナ禍前の令和元年度（332,760人）の89.6%にとどまっている。貸出日数（貸出可能日数）は3,717日（4,830日）で、稼働率は76.9%であった。

管理運営については、指定管理者制度を導入しており、外部有識者による令和5年度の管理運営状況の評価は3.9点（5点満点）であった。

#### 【指定管理者】

指 定 管 理 者	プラサヴェルデ運営共同事業体
指 定 期 間	令和6年度～令和10年度（第3期）
構 成 団 体	株式会社コンベンションリンケージ（代表団体） 株式会社サン、鹿島建物総合管理株式会社

#### 【外部評価委員会の結果】

日 程	令和6年8月19日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで（第2期）
評 価 結 果	3.9点（5点満点）

## <地域を支える観光人材の育成>

### ○観光地域づくりの中核人材育成

T S J と連携して、マーケティングやマネジメントに関する知見や経験を有した、観光地域づくりの中核を担うことができる人材の育成に取り組んだ。

#### 【マーケティング研修・セミナー】

日 程	内 容	参加者数
令和6年10月	対象：県内事業者、市町職員等 内容：集客のためのGoogleマップやGoogleビジネスプロフィールの活用方法の習得 回数：2回	31人
令和7年2月1日	対象：県内ガイド 内容：外国人旅行者に高付加価値なサービスを提供するガイド育成研修 回数：2回	26人
令和7年2月14日		
令和7年3月10日	対象：県内事業者 内容：外国人旅行者にリピーターとなってもらうための受入の心構え 回数：1回	8人

### ○おもてなし力の向上

宿泊施設を対象とした、サービスの向上を図る研修や、旅行業者を対象とした資質向上を図る研修を実施するとともに、県内各地で活動している観光ボランティアガイドによる地域の歴史や文化を伝える取組を推進した。

#### 【宿泊事業者を対象とした研修実績】

区 分	内 容	回数	参加者数
経営研修	労務対策研修、業務効率化のためのDX研修など	10回	292人
おもてなし研修	バリアフリー制度研修、ティーペアリングなど	16回	333人
宿泊者安全対策研修	災害危機管理セミナー、パッキングなど	7回	424人
外国人対応力向上研修	外国人観光客への接遇、インバウンド対応力向上セミナーなど	4回	106人

#### 【旅行業者研修会】

日 程	内 容	参加者数
令和6年8月29日	・旅行業務におけるDXや電子化の推進 ・貸切バス運賃・料金制度について	48人

#### 【観光ボランティアガイドによるおもてなし体験イベント実績】

イベント	実施団体	参加者数
県民の日（8～9月）	15団体	667人
富士山の日（2月）	13団体	791人

## ○ふじのくに子ども観光大使

観光に対する興味や理解を教育の早い段階から促し、地域の魅力を発信できる担い手を育成するため、NPO法人子ども未来と協働し、「ふじのくに子ども観光大使認定講座」を開催した。

### 【ふじのくに子ども観光大使認定講座開催実績】

回次	内容	会場	参加者数
第1回	三嶋大社の歴史を知ろう	三島市	16人
第2回	ホテルの仕事を学んで体験してみよう	浜松市	29人
第3回	「掛川花鳥園」でバードスタッフの仕事を学ぼう	掛川市	17人
第4回	深海 駿河湾のすばらしさを知ろう	焼津市	18人
第5回	温暖で水はけの良い愛鷹山麓の地で、茶摘み体験をしよう	沼津市	【中止】
第6回	こんちゅうクンと一緒に色々な虫を探そう	磐田市	24人
第7回	酪農王国オラッチェ～体験を通して丹那牛乳のこだわりを学ぼう～	函南町	15人
第8回	あさぎりフードパークで第6次産業を学ぼう	富士宮市	15人
第9回	舞台芸術公園で演劇体験と劇場探検！	静岡市	17人
第10回	浜松まつり会館で、浜松まつりを学び、凧作り体験をしよう	浜松市	11人
第11回	家康に献上された朝比奈ちまきを知ろう	藤枝市	15人
認定 状況	子ども観光大使：10人（累計287人） 三ツ星子ども観光大使：12人（累計157人）	延べ 参加者数	177人

## ○観光人材の確保

本県宿泊業の人手不足対策として、宿泊事業者の業務効率化や生産性向上及び社員寮の整備等の取組に対し市町と連携して助成する「宿泊業の経営力基盤強化事業費補助金」を創設した。

### 【申請件数・実績】

区分	内容	実績
業務効率化	補助率：1/4(市町補助と同額以内) 上限額：750千円/施設 導入例：翻訳ディスプレイ、売上・顧客管理システム、カードキー自動発行システム、ロボット掃除機等	15件
社員寮更新	補助率：1/4(市町補助と同額以内) 上限額：2,000千円/戸（最大10戸/件） （※共同事業体による更新は最大15戸/件）	0件
社員寮改修	補助率：1/4(市町補助と同額以内) 上限額：250千円/戸（最大10戸/件） 改修例：トイレ(洋式化)、浴室(ユニットバス)、キッチン(流し台の交換)、床(畳からフローリングへの張替え)等	18件
計		33件

**基本方針3** 訪れる人と迎える地域の満足度を高める観光DXの促進

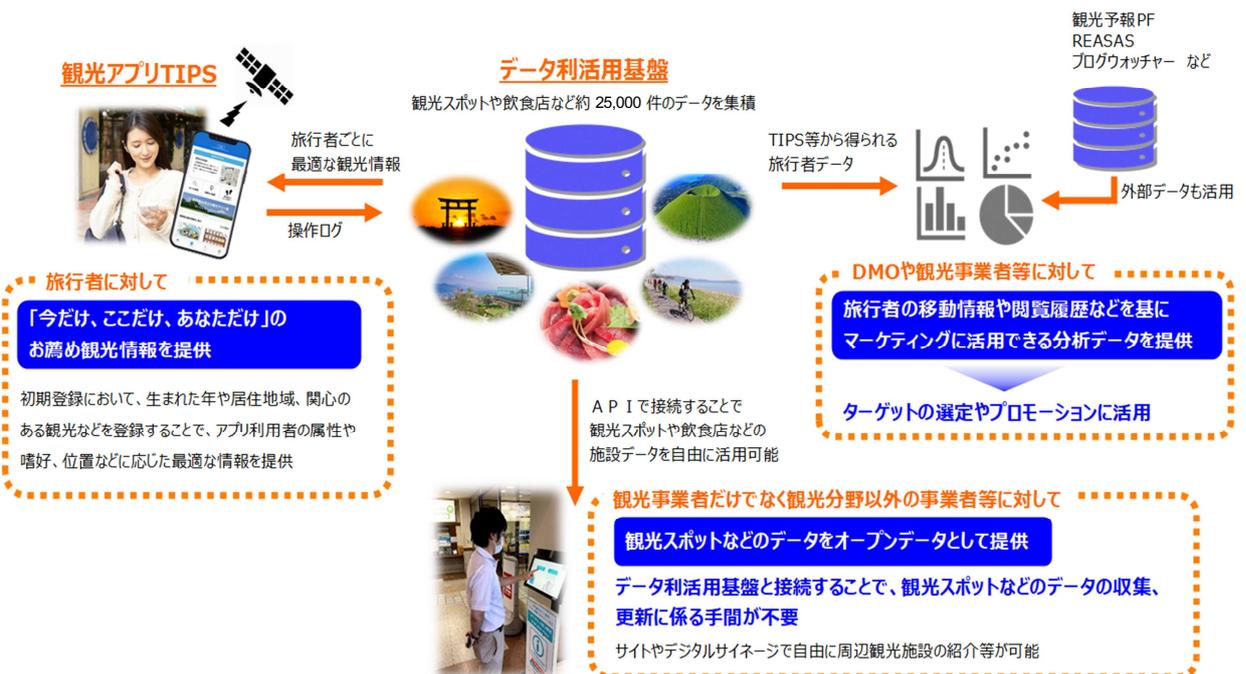
＜観光デジタル情報プラットフォームの利活用＞

○観光に関するデジタルデータの利活用推進

旅行の個人化やインターネットを活用した観光情報の収集が一般的となる中、旅行者の嗜好に合わせた情報を提供するとともに、取得した旅行者データを分析・解析することで、事業者のマーケティングに活用できる観光デジタル情報プラットフォームを構築し、観光分野のDXを推進している。

【観光デジタル情報プラットフォーム】

区 分	機 能								
データ利活用基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設等の情報や旅行者データ等を蓄積</li> <li>サイトやデジタルサイネージ等と接続することで、蓄積されている観光施設や飲食店など約 25,000 件の施設データを活用した情報発信が可能となる</li> <li>観光アプリや観光情報サイトの操作履歴など、蓄積された旅行者データを分析することで、DMO等のマーケティングなどに活用を図る。</li> </ul>								
観光アプリ (TIPS)	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅ナカにおける効果的な情報発信 本県を旅行中の旅行者に対し、性別や年齢、位置、嗜好等に応じて、「今だけ、ここだけ、あなただけ」の情報を提供する</li> <li>TIPSの利用促進と旅行者データの収集のため、スタンプラリー機能の追加等のアプリの改修を実施した。</li> </ul> <p>＜ダウンロード数＞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 月</th> <th>令和6年3月</th> <th>令和6年10月</th> <th>令和7年3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>累 計</td> <td>65,674</td> <td>77,013</td> <td>88,565</td> </tr> </tbody> </table>	年 月	令和6年3月	令和6年10月	令和7年3月	累 計	65,674	77,013	88,565
年 月	令和6年3月	令和6年10月	令和7年3月						
累 計	65,674	77,013	88,565						



## ○観光アプリを活用した県内周遊促進

観光アプリ「TIPS」の利用促進と旅行者データの充実のため、TIPSに構築したWEBスタンプラリー機能を庁内外に無料で開放した。

### 【スタンプラリー開催実績】

No.	名 称	期間等	参加者数
1	サイクリング×富士山スタンプラリー (スポーツ政策課)	R6. 3. 6～ R7. 3. 31	301
2	LET'S静岡CYCLING!スタンプラリー (スポーツ政策課)	R6. 4. 6～ R7. 2. 28	205
3	ユーラスエナジーカップ2024天城アタック35 (河津町トレイルレース実行委員会)	R6. 5. 13～ R6. 5. 19	190
4	スポーツチーム観戦スタンプラリー (スポーツ政策課)	R6. 6. 11～ R7. 1. 31	686
5	ちびまる子ちゃんランド×静岡・清水まちなかスタンプラリー (静岡市中心市街地活性化協議会)	R6. 7. 4～ R6. 9. 30	825
6	グリーンツーリズム協会西部支部スタンプラリー (静岡県グリーンツーリズム協会西部支部)	R6. 7. 13～ R6. 9. 1	118
7	シズオカの大学“まるっと”オープンキャンパス (大学課)	R6. 7. 27～ R6. 10. 31	48
8	楽しく美味しくスタンプラリー～美味らららラリー～ (観光振興課)	R6. 8. 1～ R7. 1. 31	345
9	藤枝宿てくてくスタンプラリー (藤枝市)	R6. 8. 7～ R7. 3. 2	262
10	シズオカの大学“まるっと”学園祭スタンプラリー (大学課)	R6. 9. 1～ R6. 12. 8	55
11	ハマツ（ハママツツーリングツアー）スタンプラリー (公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)	R6. 10. 1～ R6. 12. 1	260
12	菊川の美味しいが当たる自転車deスタンプラリー (菊川市観光協会)	R6. 10. 1～ R7. 2. 28	107
13	「しずおか遺産」スタンプラリー (しずおか遺産活用推進実行委委員会)	R6. 10. 1～ R6. 11. 30	312
14	『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリー (観光振興課)	R6. 10. 11～ R7. 2. 28	8,330
15	東静岡日本平周遊スタンプラリー (企画政策課)	R6. 10. 25～ R7. 2. 28	202
16	なでしことリンのおしゃべりを聞きながら大井川鐵道列車旅 (観光振興課)	R6. 11. 1～ R7. 2. 28	350
17	SPAC『メナム河の日本人』関連企画-山田長政ゆかりの地を巡るスタンプラリー((公財)静岡県舞台芸術センター)	R6. 11. 3～ R7. 3. 7	145
18	泊まって巡ってしず旅スタンプラリー (観光政策課)	R6. 11. 5～ R6. 12. 20	1,101
19	富士山静岡空港国内線利用スタンプキャンペーン (富士山静岡空港利用促進協議会)	①R6. 11. 8 ～R7. 2. 7	①107 ②65
20	富士山静岡空港国際線利用スタンプキャンペーン (富士山静岡空港利用促進協議会)	②R7. 1. 15 ～R7. 2. 14	①49 ②27
21	(一社)ふじさん駿河湾フェリー5周年記念TIPSポイントプレゼントキャンペーン(観光振興課)	R6. 11. 25～ R7. 1. 10	125
22	沼津&三島 冬のクラフトビール巡り (東駿河湾クラフトビール地域循環共生圏推進協議会)	R6. 12. 14～ R6. 12. 21	92
23	発見!大井川ぐるっとスタンプラリー (中部地域局)	R7. 1. 4～ R7. 2. 28	740
24	駿州の旅日本遺産 弥次さん喜多さんスタンプラリー (駿州の旅日本遺産推進協議会)	R7. 1. 6～ R7. 2. 24	317

25	～ひと足のばして魅力発見！～しぞーか満喫スタンプラリー ( (公財) するが企画観光局)	R7. 1. 6～ R7. 3. 9	470
26	浜名湖花フェスタスタンプラリー ( (公財) 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)	R7. 3. 20～ R7. 6. 8	開催中
延べ参加者数			15,834

### ○専門家による市町・観光協会へのデータ活用伴走支援

市町・観光協会において各種旅行者データを活用した観光施策を推進するため、データサイエンティスト等の専門家によるデータ活用伴走支援を実施した。

#### 【事業実績】

<b>実施主体</b>	公益社団法人静岡県観光協会	
<b>対 象</b>	市町観光関連部署職員、市町観光協会、DMO	
<b>研 修 会</b>	<p>データ活用（及びカルテ作成）研修会の開催（オンライン配信） 観光データを用いた各市町の分析カルテを、参加者自身が作成することで分析手法の習得やデータ活用の有効性の理解を促す</p> <p>【データ】県内宿泊者データ、県内人流データ 【内 容】・静岡県データ分析プラットフォームの閲覧方法 ・静岡県全体の旅行データカルテの作成、操作方法 ・各市町の旅行データカルテの作成、操作方法</p> <p>【参加者】約 30 名</p>	
<b>伴 走 支 援</b>	<p>観光マーケティングコンサルタントによる市町伴走支援 支援を希望する市町に対し、専門家によるヒアリングを実施し、具体的な施策提言などを行った</p> <p>【対 象】伊豆市、三島市、沼津市、裾野市、富士市、富士宮市、川根本町、掛川市</p> <p>【支援例】・実施施策のデータを使った効果検証 ・アンケートデータの活用方法検討 ・データに基づいたインバウンド施策検討</p>	 <p>(伴走支援の様子)</p>
<b>フォローアップ</b>	<p>観光マーケティングコンサルタントによるフォローアップ 令和5年度に伴走支援を実施した市町に対し、昨年度からの継続課題や新たな課題について、専門家からアドバイスをを行った。</p> <p>【対 象】熱海市、御殿場市、焼津市、島田市、菊川市、東伊豆町</p>	
<b>成 果 報 告 会</b>	<p>地域のデータ活用に関する取組を共有する報告会を開催した 日程：令和7年3月7日（金） 会場：静岡パルシェ会議室</p>	

### ○3次元点群データを活用したVRシステムの設置

ジオパークの魅力を発信するため、3次元点群データを活用したジオサイトのVR動画を視聴できる機材をビジターセンターに設置し、広範囲に点在し短期間では周遊できないジオサイトを現地に行かずに堪能できるよう、観光客の利便性の向上を図った。

#### 【設置概要】

<b>設 置 箇 所</b>	ジオテラス伊東
<b>設 置 数</b>	1基
<b>内 容</b>	観光客などの利用者とガイドが同一のVR空間に入り込み、ジオサイトの見所などを解説する

## 2 数値目標の達成状況

区分	指標	単位	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 目標値
成果 指標	県内旅行消費額	億円	5,055	6,803	7,890	2025年8月 公表予定	8,000
	本県旅行に対する 総合満足度	%	95.1	95.5	95.0	95.7	95.0
	地域への誇り、 愛着を持つ県民の割合	%	87.7	83.3	84.6	84.3	90.0
	観光客に来てほしいと 考える県民の割合	%	63.8	64.1	80.2	76.8	50.0
	旅行者のリピート率	%	75.5	72.0	73.4	73.0	75.0
	観光交流客数	万人	9,606	12,482	13,960	2025年8月 公表予定	17,000
	宿泊客数	万人泊	1,309	1,749	1,867	2025年8月 公表予定	2,200
	外国人宿泊客数	万人泊	9	17	105	【速報値】 193	300
活動 指標	本県旅行に関する コンテンツ数	件	1,616	1,676	2,177	2,322	2,400
	農林漁家民宿宿泊数	人	1,754	2,991	5,049	5,098	5,000
	観光アプリTIPSの ダウンロード数	件	累計 2,845	累計 30,385	累計 65,674	累計 88,565	累計 50,000
	インバウンド向けSNSの エンゲージメントの総数	万件	4.7	1.5	19.3	17.5	37
	県内産食材の調達率が 5割以上の宿泊施設の割合	%	50.9	45.6	43.8	46.7	50.0
	観光地域づくり 整備計画策定数	計画	累計 36	累計 40	累計 45	累計 50	累計 70
	DMO会議開催数	回	2	15	10	6	毎年度 10
	観光デジタル情報プラット フォーム登録情報数	件	11,300	24,376	24,997	25,277	(当初)17,000 (修正)30,000
	観光人材育成研修会 参加者数	人	累計 11,224	累計 13,756	累計 16,032	累計 18,580	累計 20,000

## (評価)

### ○成果指標

「地域への誇り、愛着を持つ県民の割合」については、令和4年度以降低迷しており、より一層の県内周遊促進に取り組み、県民にも改めて本県の魅力を感じてもらう必要がある。

「旅行者のリピート率」については、今いる地域への旅行回数が2回目・3回目の旅行者は減っているが、4回目以上の旅行者の割合は増えている。今後、多彩な観光資源を一層磨き上げるとともに、新たな体験型コンテンツを充実させ、目標達成を目指す。

「外国人宿泊客数」については、全国は前年比38.9%増、令和元年比41.5%増と大幅に回復しているのに対し、本県は193万人泊（速報値）、前年比では84.7%増と急激に増加しているが、令和元年比では22.6%減とコロナ禍からの回復が遅れている。

主な要因は、コロナ禍前に約7割を占めた中国市場の回復が遅れていることである。ただし、中国以外の外国人宿泊客数は、令和元年の65.9%増と、全国平均52.4%増を上回っている。引き続き、多様な国・地域からの誘客を目指した施策を実施する。

「観光交流客数」「宿泊客数」については、本県調査による令和6年度の実績値がまとまっていないが、観光庁の宿泊旅行統計調査による令和6年の本県宿泊者数は、約2,255万人泊（速報値）で前年比3.2%増となり、コロナ禍前の令和元年の水準まで回復している。

なお、上記以外の成果指標については、順調に推移している。

### ○活動指標

「インバウンド向けSNSのエンゲージメントの総数」については、令和5年度に大きく回復したものの、令和6年度には減少した。話題性や季節感のある内容の投稿を増やしていく必要がある。

「県内産食材の調達率が5割以上の宿泊施設の割合」については、前年度に比べ増加しているが、目標には届いておらず、ガストロノミーツーリズムや宿泊事業者のおもてなし力向上の取組の中で、県産食材の利用を促進していく。

「観光地域づくり整備計画策定数」については、コロナの影響により、市町の観光施設整備が縮減されたこと等により、計画策定数が伸びていない。

「DMO会議開催数」については、各DMOとは様々な事業で連携しているが、複数のDMOによる情報共有の場を増やす等、県全体の推進体制を強化して必要がある。

なお、上記以外の活動指標については、順調に推移している。

## (改善)

観光は、宿泊、交通、飲食、物販等、関連する分野の裾野が広く、地域産業や雇用を支える重要な役割を果たしていることから、より一層の旅行消費額拡大に取り組み、地域経済の活性化を図ることが求められている。

人口減少が進む中、旅行消費額を拡大するためには、上質な体験コンテンツの提供による富裕層旅行者等の誘客や、民間と連携した新たな市場の創出が必要である。

また、観光産業の発展のためには、多様な旅行者の受入環境の充実や、事業者の生

産性向上の取組を支援するほか、データを活用したマーケティングの推進など、観光の稼ぐ力を一層向上させるための取組が必要となっている。

令和7年度は、食、温泉・サウナ、アニメ、アウトドア、歴史文化など、多彩な観光資源を一層磨き上げ、付加価値の高い新たな体験型コンテンツを充実させるとともに、県内宿泊につながる夜を楽しむ旅行商品を造成・販売するなど、滞在型、高付加価値型観光への転換を加速化していく。

駿河湾フェリーにおいては、チャーター便を活用した旅行商品の造成への助成などにより、県内周遊の促進を図るとともに、清水港の発着場がJR清水駅に近接する江尻地区に移転したことを契機として、利便性向上を周知するためのプロモーションを実施するなど、関係団体等と一体となって利用促進策に取り組む。

インバウンドについては、ベンチャーと連携した周遊・滞在型の旅行商品の開発を進めるとともに、長期滞在、消費拡大が見込める欧米豪市場を中心とした高付加価値旅行者向け観光資源の発掘や、本県ならではの特別な体験を案内できるスペシャルガイドを育成する。

来訪者の受入体制については、新たな客層を呼び込むため、世界的に知名度の高い、グローバルな顧客を抱えるラグジュアリーホテルの誘致に取り組むとともに、高齢者、障害のある人など、誰もが安心して旅行を楽しめる観光地域づくりを推進するため、旅行中の移動支援に係る実証事業や観光施設のバリアフリー化に取り組む。

宿泊事業者の人手不足対策については、宿泊予約管理システムやロボットの導入による業務効率化・生産性向上の取組や、社員寮の更新など快適な職場環境の整備に対し、引き続き市町と連携して支援していく。

加えて、観光DXについては、観光デジタル情報プラットフォームの機能を強化し、県保有データのオープンデータ化を実施するなど、市町、DMO、観光事業者のデータ活用を促進するとともに、デジタルマーケティングの強化を図っていく。

## 静岡県観光振興条例

静岡県は、世界文化遺産の富士山や、伊豆半島、南アルプスや浜名湖などに代表される豊かで美しい自然に恵まれ、日本有数の温泉、豊富な食材、日本を代表する景観の茶園、さらには、国宝久能山東照宮等の歴史的建造物など、多彩で魅力ある観光資源を有しています。

私たちは、国内外から訪れる多くのお客様に多彩で高品質な農林水産物や地域の伝統芸能、文化などの魅力を伝える努力を積み重ねるとともに、富士山静岡空港などの基盤整備を推進し、観光の振興に取り組んできました。

観光は裾野の広い総合的な産業であり、その振興は地域経済の活性化、雇用の増大及び交流人口の拡大に寄与するものであることから、活力に満ちた地域社会の実現に向けて、本県の基幹産業の一つである観光の果たす役割はますます重要になっています。

こうした中、世界文化遺産登録を契機に、私たちはあらためて富士山と日本文化のすばらしさに気づき、郷土の誇りとして、これらを後世に継承していかなくてはならないことを再認識しました。

私たちは、恵まれた観光資源の魅力をさらに磨き上げるとともに、観光の振興の意義を理解し、お客様をおもてなしの心をもって温かく迎え入れる意識を育まなくてはなりません。

このような考え方に立ち、県、市町、県民、観光事業者及び観光関係団体が一丸となって地域の魅力を高め、観光の振興に関する施策を総合的に推進することにより、本県の持続的な発展と、真に豊かで活力に満ちた地域社会を実現するため、この条例を制定します。

### (目的)

第1条 この条例は、本県の観光の振興についての基本理念及びその実現を図るために必要な事項を定めることにより、観光の振興に関する施策を総合的に推進し、もって本県の持続的な発展及び真に豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与することを目的とする。

### (定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 観光事業者 旅行業者、宿泊業者、飲食業者、公共交通事業者その他の観光に関する事業を営む者をいう。
- (2) 観光関係団体 観光事業者が組織する団体及び観光の振興を目的として観光事業者、行政機関その他の関係者が組織する団体をいう。

### (基本理念)

第3条 観光の振興は、次に掲げる基本理念に基づき行われなければならない。

- (1) 本県の観光資源を有効に活用し、かつ、次の世代に継承すること。
- (2) 地域の住民が愛着と誇りを持つことのできる活力に満ちた地域社会を形成すること。

- (3) 地域における創意工夫を生かした主体的な取組を尊重すること。
- (4) 国内外から本県を訪れる観光旅行者(以下「観光客」という。)の安全が確保され、安心して快適に観光を楽しめる環境を整備すること。
- (5) 観光が本県の主要な産業として発展するよう努めること。

#### (県の責務)

第4条 県は、前条に規定する基本理念(以下「基本理念」という。)にのっとり、観光の振興に関する施策を策定し、及び実施するものとする。

- 2 県は、観光の振興に関する情報の発信を積極的に行うとともに、県民、観光事業者及び観光関係団体が行う観光の振興に関する取組に対し、必要な支援を行うものとする。
- 3 県は、観光の振興の意義に対する県民の理解を深め、地域における観光の振興に関する取組への参画を促進するため、広報及び啓発を行うものとする。

#### (市町との連携等)

第5条 県は、市町と連携して観光の振興に関する施策を実施するとともに、市町が連携してそれぞれの地域の特性を生かして行う広域的な観光の振興に関する施策その他の観光の振興を図る取組に対し、必要な支援を行うものとする。

#### (近隣の県等との連携)

第6条 県は、観光の振興に関する施策を効果的に実施するため、近隣の県等と連携して、広域での観光の振興に関する施策を実施するものとする。

#### (県民の役割)

- 第7条 県民は、その一人ひとりが、郷土に愛着と誇りを持ち、おもてなしの心を持って、観光客を温かく迎えるよう努めるものとする。
- 2 県民は、その一人ひとりが、基本理念にのっとり、観光の振興の意義に対する理解を深め、地域における観光の振興に関する取組に参画するよう努めるものとする。

#### (観光事業者の役割)

- 第8条 観光事業者は、基本理念にのっとり、その事業活動を通じて主体的に観光客に対し心のこもったサービスを提供し、満足度を高めることにより、本県への再訪の意欲が高まるよう努めるものとする。
- 2 観光事業者は、基本理念にのっとり、観光客が安全に、安心して、快適に観光ができる環境づくりに努めるものとする。

#### (観光関係団体の役割)

第9条 観光関係団体は、基本理念にのっとり、観光関係団体相互の連携を図るよう努めるとともに、主体的に観光に関する情報の発信、観光客の誘致、観光の振興に寄与する人材の育成及び観光客の受入れ体制の整備に取り組むよう努めるものとする。

(施策の基本方針)

第10条 県は、次に掲げる基本方針に基づき、観光の振興に関する施策を実施するものとする。

- (1) 国際競争力の高い魅力ある観光地の形成
- (2) 観光産業の振興及び観光の振興に寄与する人材の育成
- (3) 観光客の来訪の促進
- (4) 安全、安心で快適な観光を促進するための環境の整備

(計画の策定と検証結果の報告)

第11条 知事は、観光の振興に関する施策を戦略的かつ積極的に推進するため、前条に規定する基本方針を踏まえ、観光の振興に関する基本的な計画(以下「基本計画」という。)を定めるものとする。

2 基本計画には、次に掲げる事項を定めるものとする。

- (1) 観光の振興に関する方針
- (2) 観光の振興に関する目標
- (3) 観光の振興に関する施策についての基本的な事項
- (4) 前3号に掲げるもののほか、観光の振興に関し必要な事項

3 知事は、基本計画を定めるに当たっては、市町、県民、観光事業者及び観光関係団体の意見を聴くものとする。

4 知事は、毎年度、基本計画の実施状況を検証し、その結果を議会に報告するとともに、公表しなければならない。

(調査及び分析)

第12条 知事は、観光の振興に関する施策を効果的に推進し、もって観光客の満足度及び再訪の意欲を高めるため、統計調査その他の必要な調査及びその分析を行うものとする。

(推進体制の整備等)

第13条 県は、観光の振興に関する施策を推進するための体制を整備するとともに、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 この条例の施行の際現に存する県の基本計画は、第11条1項の規定により定められた基本計画とみなす。